



歯周病は、**口臭**や歯の喪失の原因となるだけでなく







がん

糖尿病

認知症

など全身の様々な病気に関連しています。 予防や早期発見、早期治療が有効です。

喫煙すると歯周病になりやすい&治りにくい!

たばこの煙には、約 $\mathbf{5}$, $\mathbf{300}$ 種類の化学物質が含まれており、血液循環の悪化などを引き起こします。 そのため歯周病の原因となる細菌が繁殖しやすくなり、歯の健康にとって様々な悪影響が生じます。 喫煙者が歯周病になる可能性は、非喫煙者と比べて**5**倍素も高くなります。

たばこの煙が口腔内へ与える悪影響

歯石がつきやすくなる 歯周組織の破壊

免疫力の低下 歯周病原因菌の繁殖



血行障害

歯周病治療の効果が下がる

歯肉の腫れや出血が目立ちにくく、 気付かない内に重症化する

受動喫煙で、周りの人も歯周病になる

本人がたばこを吸わなくでも、ご家族がタバコを吸っていることで歯周病のリスクが増し、 歯ぐきにメラニン色素が沈着しやすいとの報告もあります。

受動喫煙によって歯周病になる可能性は**3.3**倍※高くなります。

禁煙に遅すぎることはありません



歯周病の予防や、治療効果向上には、禁煙が重要です。

たばこがやめられないのは、依存や習慣が複雑に絡み合っています。

禁煙外来を利用すると自力よりも $3\sim46$ ※禁煙成功しやすいと言われています。

歯周病の リスク低下

味覚の改善

口臭軽減

呼吸改善

医療費軽減

などメリットはたくさん!